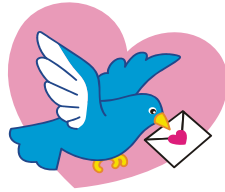


人権啓発センターだより



発行 別府市人権啓発センター

〒874-0919 別府市石垣東10-7-5

TEL 0977-23-6163

FAX 0977-23-6226

MAIL beppu-jinken@tuba.ocn.ne.jp

近年にない暑い夏の日が続きますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

また、日頃より当センターの事業等に対しまして、ご理解・ご協力を賜りますことに、この紙面をお借りして御礼申し上げます。

さて、1965年（昭和40年）8月に国の同和对策審議会が答申を出したことに基づいて同月を『差別をなくす運動月間』としています。それに伴い別府市でも毎年8月に「差別をなくす市民の集い」をはじめ、さまざまな場所で人権・同和問題に関する行事を実施しています。

私たちは、同和問題をはじめとするあらゆる人権問題の根本的な解決策を探るべく、このような場で多くの市民の方々の生の貴重な意見を伺い、大きな単位での人権啓発活動を行っていく所存です。



今後の多くのセンターの活動に御参加頂き、「人を思う心」を御理解頂くよう頑張っております。

じんけんフィルムふれあいフェスタ



7月25日、一般市民を対象とした「じんけんフィルムふれあいフェスタ」を開催しました。「オカリナの調べ・みずぐるま」のオカリナ演奏、啓発ビデオの上映、昨年度に発生した差別事象の報告を行いました。

オカリナ演奏では、浜田市長を含め参加者全員で童謡などの懐かしい曲を合唱し、交流を深めました。

人権ギャラリー

人権啓発センター多目的室に8月5日（金）～8月19日（金）の期間中、同和問題について考えることができるような啓発パネルなどを展示しています。

どうぞご覧ください。



差別をなくす市民の集い

今年度は8月5日（金）中央公民館で、熊本の人権バンド「ぬくもり工房」c.CAK（いっかく）さんをお迎えし、「心を見つめるぬくもりコンサート」を開催しました。歌と語りがあり、会場の皆さんにとっても好評でした。



★活動の様子★



大分県隣保館連絡協議会職員研修会
隣保館の活性化と職員の資質向上を図るために当センターで開催されました。



部落解放共闘別府速見杵築地区会議「第16回定期総会」
部落問題をはじめとするあらゆる差別の早期解決に向けて「定期総会」が盛大に開催されました。



6月身近な人権講座
別府市職員の藤本智美さんが「もし、その人が私だったら」という題で、人権同和教育啓発課での体験を話しました。



春木っ子学習室七夕飾りづくり
6月29日に講師の先生の指導で七夕飾りを作りました。子どもたちの願い事が叶うことを願っています。

・・・8・9月の行事予定・・・

- ★春木っ子学習室 毎週水曜日
夏休み期間中 14:00～16:00
8月3日・10日・17日・24日・31日
9月より 15:00～16:40
9月7日・14日・21日・28日
- ★人権サークルふれあい
9月2日 10:00～12:00
- ★人権ミニ講座
8月18日(木) 10:00～12:00

暑いが続きますが
皆様お体には気をつけてくださいネ(ˆoˆ)



行為の意味 宮澤章二

あなたの<こころ>はどんな形ですか
と ひとに聞かれても答えようがない
自分にも他人にも<こころ>は見えない
けれど ほんとうに見えないのであろうか。

確かに<こころ>はだれにも見えない
けれど<こころづかい>は見えるのだ
それは 人に対する積極的な行為だから

同じように胸の中の<思い>は見えない
けれど<思いやり>はだれにでも見える
それも人に対する積極的な行為なのだから

あたたかい心が あたたかい行為になり
やさしい思いが やさしい行為になるとき
<心>も<思い>も 初めて美しく生きる
それは 人が人として生きるのだ